

2015年10月8日

【新刊発売のご案内】

**『博報堂デザインのブランディング
—思考のデザインとカタチのデザイナー—』**
著：永井 一史 (HAKUHODO DESIGN)

HAKUHODO DESIGN のアートディレクター永井一史が自らのブランディングの考え方とプロセスを解説した書籍『博報堂デザインのブランディング —思考のデザインとカタチのデザイナー—』を出版いたしましたので、お知らせいたします。

本書は、デザインによるブランディングを専門にする会社“HAKUHODO DESIGN”が実践しているブランディング・メソッドをはじめて紐解いたもので、難しいマーケティング用語の必要のない、多くの人実践できるブランドの考え方や作り方を提案しています。ブランドに一番大切なものは「思い」、ブランディングとは「思い」を「カタチ」にすること。会社設立からの12年間で永井が手掛けてきたさまざまな企業や商品のブランディングの実例と共に、未来まで長く存続していくブランドをデザインする方法を解説しています。

本書を通じて、ブランドに関わる多くの人々がブランディングの可能性を見出し、これからのヒントを見つけていただけたら幸いです。



『博報堂デザインのブランディング
—思考のデザインとカタチのデザイナー—』
著者：永井一史
(HAKUHODO DESIGN 代表取締役社長 アートディレクター)
ページ数：191 ページ
定価：1800 円+税
発行：誠文堂新光社
書店発売日：2015年10月8日(木)

目次

はじめに

-ブランドのあり方を、デザインする。

-ブランディング・ケース

・サントリー「伊右衛門」

～対談～

沖中直人(サントリー食品インターナショナル株式会社 執行役員・ブランド開発第一事業部長) × 永井一史

・HITO病院

・IKIJI

・資生堂

・リーガル

・TAP PROJECT

・六本木ヒルズ10周年

・パレスホテル東京

・日本郵政グループ

・MIRAI DESIGN LAB.

・住友林業

・日本郵便「年賀状リブランディング」

・RING BELL

・表参道ヒルズ

・東京大学 i・school

・21KOMCEE

・日本文化デザインフォーラム

おわりに

著者プロフィール

永井一史

アートディレクター / クリエイティブディレクター

株式会社HAKUHODO DESIGN 代表取締役社長

1985年多摩美術大学美術学部卒業後、博報堂に入社。2003年、デザインによるブランディングの会社HAKUHODO DESIGNを設立。様々な企業・商品や行政施策のブランディング、VIデザイン、プロジェクトデザインを手掛けている。医療・ヘルスケアや地方創生などソーシャル領域での活動も多い。2015年度グッドデザイン賞審査委員長。

クリエイター・オブ・ザ・イヤー、ADC賞グランプリ、毎日デザイン賞など国内外受賞歴多数。著書・共著書に『幸せに向かうデザイン』、『エネルギー問題に効くデザイン』、『経営はデザインそのものである』、『博報堂デザインのブランディング』など。多摩美術大学美術学部統合デザイン学科教授。

